

A 会場 (2階)

分離・調製

— (9時から) —

座長 夏目晴夫

- 1A1. 合成無機質イオン交換体に関する研究 (第5報) — リン酸スズイオン交換体によるウランと核分裂生成物の分離 (20) (東北大金研) 後藤秀弘・鈴木 進・井上 泰
- 1A2. 含沸石ガラス質凝灰岩による放射性イオンの交換吸着 (15) (栗田工業総研) 西土井 睦・横関善三
- 1A3. 水酸化鉄型イオン交換樹脂に対する長寿命核種の挙動 (20) (放医研) 渡利一夫・小柳 卓・伊沢正実

休憩 (20分)

— (10時30分から) —

座長 伊沢正実

- 1A4. 核分裂生成物の放射化学分析 (第1報) — 陽イオン交換による U(p, xn, f) 反応生成物の分族 (20) (原子力研) 夏目晴夫・森岡 清・竹内 敏
- 1A5. ポリエチレン膜による放射性ルテニウムの分離 (20) (名工試) 甲田善生

— (11時20分から) —

座長 佐藤太一

- 1A6. 中性子照射したヨウ素よりアンチモン、テルルの分離 (15分) (理研) 稻荷田万里子
- 1A35. β -ジケトンによる ^{95}Zr — ^{95}Nb の溶媒抽出 (15) (京大化研) 重松恒信・田伏正之・松井正和

昼 食

— (13時30分から) —

座長 矢島聖使

- 1A7. 陽子照射したウランよりネプツニウムの分離定量 (15) (原子力研) 梅沢弘一
- 1A8. 塩化ポリビニルのニトロベンゼン溶液による放射性ルテニウムの抽出分離 (20) (名大理・名工試) 田中元治・洪 楚璋・甲田善生

— (14時15分から) —

座長 重松恒信

- 1A9. DEHPA による硫酸溶液からのウランの抽出の際の TBP の協同効果 (20) (東工試) 佐藤太一
- 1A10. Cyclohexyl-alkylamine による硫酸溶液からのウランの抽出 (20) (東工試) 佐藤太一・菊地照二・西崎 誠
- 1A11. 水酸化鉄による無担体カドミウム-115 の共沈 (15) (原子力研) 市川富士夫

休憩 (20分)

— (15時45分から) —

座長 石原健彦

- 1A12. 鉄共沈法による ^{32}P と ^{35}S の分離 (20) (愛知県工指・名工試) 伊藤正幸・甲田善生
- 1A13. 焦点クロマトグラフ法による分離分析法 (14) — Cs の挙動 (20) (阪大工) 品川睦明・大吉 明・大吉 慎美子・杉立載雄
- 1A14. 薄相クロマトグラフ法による放射性核種の迅速分離について (15) (放医研) 河村正一

B 会場 (1階)

核反応・RI 製造

— (9時から) —

座長 天野 恕

- 1B1. 数種の核種における (n, 2n) 反応の断面積 (20) (東北大理) 塩川孝信・八木益男・鍛冶東海
- 1B2. 14 MeV 中性子による ^{140}Ce (n, 2n) ^{139m}Ce 反応断面積について (20) (甲南大理) 日下 讓・辻治雄・喜田紘之祐・和気 惟

— (9時50分から) —

座長 音在清輝

- 1B3. テルルの速中性子照射による短寿命核種の分離と確認 (20) (原子力研・RI 研修所) 鈴木佳枝・村上悠紀雄
- 1B4. ジルコニウムの速中性子照射による (n, p), (n, α) 反応の核反応断面積の測定 (20) (原子力研・RI 研修所) 一國彬紗子・村上悠紀雄

休憩 (20分)

— (11時から) —

座長 斎藤一夫

- 1B5. ^{69}Co の p 反応の励起関数の測定 (複合核 ^{60}Ni の崩壊) (20) (東大核研・阪大理・九大工) 古川路明・久米三四郎・小川真山・松尾 拓
- 1B6. カドミウムと陽子および重陽子との反応の励起関数 (20) (阪大理・柳本製作・京大理・名大工・原子力研) 久米三四郎・三藤安佐枝・岡村日出夫・音在清輝・辻野隆三・寒竹嘉彦・加藤敏郎・五藤 博
- 1B7. ^{148}Sm の (p, xn) 反応の励起関数 (20) (原子力研) 天野 恕・物井澄子

昼 食

— (13時30分から) —

座長 西 朋太

- 1B8. 核子結合の本質と核反応 (20) (理論化学研) 小田切瑞穂
- 1B9. 二酸化テルルターゲットによる I-131 の製造 (その2) 乾留装置ならびに乾留条件の基礎的検討 (20) (原子力研) 正木典夫・畑健太郎・天野 恕
- 1B10. テルル酸ターゲットによる I-131 の製造—中間生産規模における I-131 の試験製造 (20) (原子力研) 畑健太郎・正木典夫・天野 恕

休憩 (20分)

— (15時5分から) —

座長 下島 光

- 1B11. (n, r) 反応により製造する精製 RI 中の不純物—マンガン、銅およびガリウムターゲットの検討 (20) (原子力研) 中村治人・山林尚道・天野 恕
- 1B12. 陰イオン交換法による ^{35}S の製造 (20) (原子力研) 四方英二
- 1B13. 高純度無担体放射性同位元素の調製 (第3報) — U(p, xn, f) 反応生成物より ^{112}Pd の分離 (20) (原子力研) 夏目晴夫

第 2 日 (9月27日 金曜日)

A 会場 (2階)

分離調製・測定

— (9時から) —

座長 品川睦明

2A15. 四ヨウ化ウランの酸化によるヨウ化ウラニルの生成 (20) (原子力研) 矢島聖使・柴 是行○半田宗男

2A16. 中 止

2A17. 金属ウランおよびその酸化物から拡散する核分裂ヨウ素の化学形 (20) (原子力研) 矢島聖使○柴 是行・半田宗男

2A18. 黒鉛中の核分裂バリウムの拡散 (20) (原子力研) ○大道敏彦・柴 是行・上田隆三

休 憩 (20分)

— (10時40分から) —

座長 木越邦彦

2A19. ベータ線吸収データ解析の方法 (20) (阪大理・大阪府立公衆衛研) 音在清輝○林 智

2A20. ^{137}Cs 定量における ^{132}Cs のスパイクとしての利用 (15) (公衆衛生院) ○山県 登・岩島 清

2A21. フーリエ変換による γ 線スペクトルの解析 (15) (東芝中研) 藤井 勲○井上多門・武藤治夫

昼 食

測 定

— (13時30分から) —

座長 柴田長夫

2A22. 半導体放射線検出器の製作 (統報) (20) (原子力事業) ○高木仁三郎・後藤征一郎

2A23. Film scintillation によるトリチウム放射能の計数 (20) (都立大理・日本無線医理研) ○村松三男・徳永 昇・佐々木恒孝

2A24. TRIGA- II 型原子炉の中性子束と γ 線の測定 (15) (武蔵工大原研) ○丸山芳明・出縄和英

B 会場 (1階)

アクチニド・希薄溶液・放射線効果

— (9時から) —

座長 藤永太郎

2B14. プロトアクチニウムの吸着と電着について (20) (金沢大理) ○阪上正信・高木友雄・前田 守

2B15. アメリシウムの有機サク塩 (15) (原子力研) ○小野麗子・吾勝永子

2B16. Bk-249 の抽出 (20) (東芝中研) 大井 昇

休 憩 (20分)

— (10時30分から) —

座長 中井敏夫

2B17. 極低濃度におけるヨウ素の化学的挙動 (その2) (20) (静大工) 大木昭八郎

2B18. 極低濃度のアンチモン (III) イオンの水溶液中の存在状態 (20) (東大理) 齋藤信房・馬淵久夫○荏司 準

— (11時20分から) —

座長 松浦二郎

2B19. 放射性アンチモンの化学的行動 (その6) (20) (静大放射研・静大教育) ○神原富尚・河原崎正夫・菅沼貞喜・鈴木権保・中山 浩

2B20. 第二セリウム硫酸溶液における ^{144}Ce の自己放射線効果について (15) (東北大理) 塩川孝信・八木益男○泉類詩郎

昼 食

放射線効果

— (13時30分から) —

座長 神原富尚

2B21. 水溶液における ^{32}P β 線の吸収エネルギーの測定 (15) (東大教養) 松浦二郎○栗村芳実

2B22. 放射性スキャベンジャーを用いるメタンの放射線化学 (20) (京大理・Univ. of Kansas) ○小山睦夫・F. Schmidt-Bleek・F. S. Rowland

2B23. トリチウムガス接触法による血清アルブミンのトリチウム化 (20) (東大薬) 鶴藤 丞・中川秀夫

特別講演

15時からA会場で

座長 岡 好良

1. 宇宙核化学について

学習院大理学部教授 木越 邦彦

座長 後藤秀弘

2. ラジオアイソトープの国産

日本原子力研究所理事 木村健二郎

自由討論

17時30分からA会場で

主題 放射化学研究の将来計画

A 会場 (2階)

放射化分析

— (9時から) —

座長 藤井 勲

3A25. 中性子自己遮蔽について (15) (原子力研) ○亀本雄一郎・山岸 滋

3A26. γ スペクトルの解析による非破壊迅速放射化分析法 (20) (原子力事業総研) ○谷 彰・松島安義

— (9時45分から) —

座長 日下 譲

3A27. 再放射化分析法の研究—マグネシウム・水銀の定量 (15) (原子力研) 亀本雄一郎○山岸 滋

3A28. スカンジウム放射化分析 (15) (教育大理) 浜口博・黒田六郎○小沼直樹・渡辺 俊

休憩 (20分)

— (10時45分から) —

座長 山泉 登

3A29. 微量トリウム放射化分析について (15) (金沢大理) ○大沢真澄・徳永興公・阪上正信

3A30. 貝殻中のトリウムの放射化分析 (20) (学習院大理) ○脇田 宏・木越邦彦

3A31. 14 MeV 中性子による金属中の酸素の放射化分析法の研究 (20) (東芝中研) 藤井 勲○武藤治夫

昼 食

— (13時30分から) —

座長 浜口 博

3A32. 迅速放射化分析装置とその応用 (^{20}F によるフッ素の分析) (20) (原子力事業総研) ○松島安義・谷 彰・上原由男

3A33. 光核反応によるインジウムあるいはタリウム中のガリウムの放射化分析 (20) (東北大理) 岡 好良・加藤豊明○佐々木三千夫

3A34. 光核反応によるガリウムあるいはインジウム中のタリウムの放射化分析 (20) (東北大理) 岡 好良・加藤豊明・佐々木三千夫

B 会場 (1階)

ホットアトム

— (9時から) —

座長 佐野博敏

3B24. ^{200}Pb の電子捕獲に伴う ^{200}Tl のホットアトム化学 (20) (東大核研・東大理) ○齋藤一夫・古川路明・富田 功

3B25. 有機ハロゲン化合物における(γ, n)反応の化学的効果 (15) (東大理) 塩川孝信・佐藤敏郎○伊沢郡蔵

3B26. $^{35}\text{Cl}(n, p)^{35}\text{S}$ 反応の化学的効果に影響する諸因子について (20) (原子力研) ○吉原賢二・海老原 寛・柴田長夫

休憩 (20分)

— (10時30分から) —

座長 村上悠紀雄

3B27. イオン交換樹脂系のホットアトム化学 (第3報) 主としてヘキサアンミンコバルト(III)錯塩形におけるカドミウム比の影響 (20) (立教大原研) 松浦辰男

3B28. イオン交換樹脂系のホットアトム化学 (第4報) トリスオキサトクロム錯塩形 (20) (立教大原研) 松浦辰男○泉水義夫

3B29. コバルト(III)シュウ酸錯塩のホットアトム化学および放射線化学的研究 (20) (東大理・お茶の水大理) 齋藤信房○佐野博敏・松原典子

昼 食

— (13時30分から) —

座長 松浦辰男

3B30. コバルト錯塩のホットアトム化学 (第14報) (20) (東大理) 齋藤信房・富永 健○伊藤静子

3B31. コバルト錯塩における反跳現象 (20) (東大理) 齋藤信房○安川民男・佐野博敏

3B32. $^{63}\text{Cu}(n, 2n)^{62}\text{Cu}$ 反応における反跳効果—銅フタロシアニン (20) (東大理) 齋藤信房・富田功○菅野等

休憩 (20分)

— (15時5分から) —

座長 塩川孝信

3B33. ニッケル錯塩のホットアトム化学 (第一報) (20) (原子力研・京大理) 柴田長夫・吉原賢二○藤永太一郎・寒竹嘉彦

3B34. フタロシアニン銅のホットアトム効果 (続報) α , β 型のサーマルアニーリング (20) (原子力研) ○海老原 寛・吉原賢二

懇 親 会

16時30分からA会場で

付記 理研シンポジウム 御案内 (多数御参加下さい)
 主題 加速器からえられる速い中性子の化学への応用
 主催 理化学研究所・東北大学理学部化学教室
 日時 9月29日(日) 13.00~16.00
 会場 仙台市片平丁東北大学理学部化学教室第一講義室